

國瀨美保子

Mihoko Kunise chanson in EBETSU 2014

シャンソン コンサート

ピアノ 上野 順子

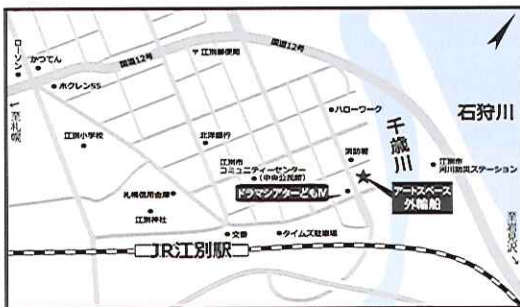
バラ色の人生・愛の賛歌
枯葉・シェルブールの雨傘 他

2014. **7.12** (土)

17:30 開場 18:00 開演

アートスペース外輪船

チケット料金 1,500 円



アートスペース**外輪船**

江別市2条1丁目 (JR江別駅徒歩5分)
電話 011-391-2170

チケット取扱所 ドラマシアターどもIV・江別市民会館・えぼあホール・野幌公民館・江別コミセン

予約・お問合せ **ドラマシアターどもIV** 電話 011-384-4011 メール domo@aioros.ocn.ne.jp

主催：旧岡田倉庫活用民間運営協議会

後援：江別市教育委員会

協力：ドラマシアターどもIV

江別の思い出 國瀨 美保子

小2の夏、父の転勤で初めて江別の地を踏んだ時、田舎から出てきた私には江別は大都会でした。それからの江別で過ごした10年間は、こよなく歌を愛し、自然を愛し、風を感じながら、自由に飛びまわっていたように思います。

中学校までの道のりを縦1列に行儀よくならんで皆で通学したこと(今はバス通のようですが…)楽しかった学校祭、マラソン大会、部活は中学はバレーボール部、高校は音楽部、そして火事で教室を失い体育館で高校入試を受けたこと等々…。

昨年何十年ぶりに訪れた泉の沼もすっかり変って、友人と草むらに寝ころんで、おしゃべりに夢中だったあの頃の自然がそのまま残っていた堤防は、少年野球のグラウンド、ラジオ体操等のふれあいの場へと、時の流れとともに姿を変えてきているのですね。

変わったところ、変らないところ、小鳥のさえずり、風の音、自然が感じられる江別がすきです。



國瀨 美保子プロフィール

東京で生まれすぐ北海道へ。小2～高校卒業まで江別で過ごす。子育てを終えた後、シャンソン、カンツォーネに、ふとした事から出逢い20年近くなる。その間、江波洋一、上野順子両氏に師事。シャンソニエ、ホテル等で10回のソロコンサート。パリ祭、クリスマスコンサート等に出演。2001年道庁赤レンガ音楽祭出演。2013年江別ドラマシアターどもにてソロコンサート。現在は歌の練習の傍ら、庭の草花の世話や野菜作りに夢中。札幌在住。

上野 順子プロフィール

シャンソンの伴奏を職としています。Jazz Trio、ラテンコンボ、フルバンド等のピアニストも経験。北大医療技術短期大学の非常勤講師として6年間音楽を語る。作曲・編曲で標津町120年、帯広市130年、記念の音楽制作に携わる。近年、シャンソンの奥深さを楽しみながら、北海道の大地から生まれる音を模索している。

昨年の9月に、江別高校時代の5歳上の先輩たちが企画して、國瀨さんのシャンソンのコンサートが「どもIV」で開催されました。國瀨さんの唄う「学生時代」昭和34年、江別の子供達の憧れだった、江別高校の焼失した旧校舎の姿がまざまざと浮かんで来ました。

天性の歌姫の声と歌詞を伝える力に感動しました。

古き良き時代の江別を偲ぼせる最適の女性です。ドラマシアターども **安念智康**

原田ミドー彫刻展

7/10(木)～13(日) 10:00～18:00

同会場にて開催しています。